

## サポート受けデイ開設

健美陽

昨年6月に法人を設立した健美陽(東京都江東区)は短時間型の「リハビリ型デイサービス洲崎」を11月4日に東京都江東区で開設し、同社初の事業をスタートさせた。



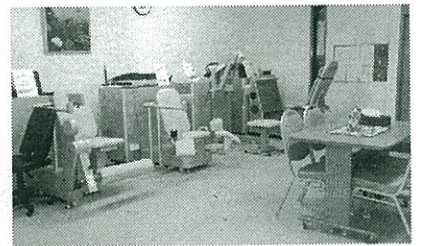
杉本容子社長

江東区深川地区に暮らして33年となる杉本容子社長は地域貢献を考え、江東区での開設にこだわ

った。介護事業所で働いていたこともある杉本社長は姉が脳溢血で逝去したことを機に「送迎があり、機能回復ができる施設があれば姉はもっと生きられたのではないかと考え、独立を決意。サロ

ンオールデイズ(東京都中央区)のリハビリ型デイサービス開設支援サービスを受けながら思いを実現させた。杉本社長は「サロ

ンオールデイズから『自分の思い通りの施設にしていい』と言ってもらったこと、法人の設立を始め



▲施設には「リハトレーナー」を導入した

最初から最後まで全面的な支援を受けられたから今がある」と振り返る。スタッフは介護福祉士、ヘルパー級・2級、社会福祉士、柔道整復師

り組んでいる。いかに円滑にトレーニングをこなせたかを示す「スムーズ度」やグラフで自分の機能回復度を把握できる点も好評だという。

心理カウンセラーの資格を持つ杉本社長は利用者と密にかかわることで「私を含めた当施設スタッフが、自分の話をしたい・自分を理解してもらいたいという人間の欲求を満たすことのできる存在になっていきたい」とし、まずは地域における施設の認知度向上を目指す。

の資格を持つ5人を揃えた。リハビリメニューは高齢者向けに考案された運動理論が内蔵されたマシン「リハトレーナー」を中心に提供。調整など様々な機能が備えられている。マシンに付いているモニターで「自分の負荷や可動域、回数・セット数などを確認しながらトレーニングに励めるため、利用者が意欲的に取り組んでいる。いかに円滑にトレーニングをこなせたかを示す「スムーズ度」やグラフで自分の機能回復度を把握できる点も好評だという。